

## あ と が き

私たちは研究の推進にあたり、現状の生徒の姿を捉え、こんな生徒に育みたいという教師の願いを大切に、「主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成」を目指して、授業改善を中核とした実践研究に取り組んできました。実践研究を進める上で私たちが常に心がけてきたのは、生徒の事実に基づいた実践の検討と結果の検証を徹底することでした。生徒の発言、ノート、レポート、作品といった多様な事実の集積と分析を基に、実践の改善を積み重ねてきた結果、少しずつではありますが、目指す生徒像に向かって歩む生徒の姿を見てとることができました。しかし、これらの取組は未だ道半ばであり、一層の研究実践が必要と考えています。また、私たちは「主体的に学び、互いに高め合う教師集団」をテーマに掲げ、研究と研修のスタイルを改革してきました。授業研究会では「生徒の姿で語ろう」を合い言葉に活発に議論を行うとともに、授業改善に向けた協働性を高めてきました。まだまだ未熟な私たちではありますが、2年間の教師一人一人の学びを大切にして更なる研鑽を積んでいく決意です。多くの皆様から忌憚のないご意見、ご助言、叱咤激励をいただければ幸いです。

本研究の推進にあたり、貴重なご助言、ご指導をいただきました群馬県教育委員会、関係市町村教育委員会の皆様、群馬大学教育学部の先生方に心から感謝を申し上げます。

結びに、本研究に携わった者の氏名を記して、その責任を明らかにします。

(副校長 三好 賢治)

### 〈研究に携わった者〉

校 長	三田 純義	教 諭	神立 誠 (理)
副 校 長	三好 賢治	〃	田中 和徳 (理)
主幹教諭・教務主任	鈴木 智行 (英)	〃	五十嵐正登 (音)
研 究 主 任	白井 輝 (理)	〃	木暮 克昌 (美)
教 諭	藤本 裕一 (国)	〃	宮川 理恵 (保体)
〃	高橋 典平 (国)	〃	小川勇之助 (保体)
〃	後閑 芳孝 (国)	〃	栗原 信義 (技・家)
〃	島 武臣 (社)	〃	佐野 美幸 (技・家)
〃	石沢 拓也 (社)	〃	久保田純一 (英)
〃	関川 暢洋 (社)	〃	角田 美紀 (英)
〃	帖佐 一 (数)		
〃	佐藤 和之 (数)	養 護 教 諭	篠場まどか (学保)
〃	松田 圭史 (数)		

平成22年度 久保 信行 (副校長) 春田 晋 (国) 今井 靖 (国)  
後藤 弘史 (数) 齋藤 晴紀 (保体) 榊原 彬子 (保体)  
小坂橋智恵子 (学保)

研究紀要 第58集

「主体的に学び、互いに高め合う生徒の育成」

◆発行年月日／平成23年9月1日

◆編集・発行者／群馬大学教育学部附属中学校

〒371-0052 群馬県前橋市上沖町612

Tel. 027-231-4651 Fax. 027-231-3164

◆印刷所／上武印刷株式会社

〒370-0015 群馬県高崎市島野町890-25

Tel. 027-352-7445 Fax. 027-352-5884

第 58 集

研 究 紀 要

2011



群馬大学教育学部附属中学校